

病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善の取組み

- 1 勤務医の勤務状況の把握を行っています。
- 2 多職種による役割分担推進のための検討会を実施しています。
- 3 病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善の目標を設定し取り組んでいます。
- 4 具体的な取り組みは次の通りです。
 - 1) 医師との業務分担
 - ・看護師による静脈採血及び血液製剤・注射の実施並びに特定看護師による特定医療行為の実施。
 - ・薬剤師による病棟薬剤の適正使用管理及び持参薬確認の実施。
 - ・臨床検査技師による静脈採血の実施。
 - ・医療秘書による事務作業の代行入力の実施。
 - 2) 救命救急センターにおける勤務医の交代勤務制の導入。
 - 3) 連携登録医制度による紹介・逆紹介の推進。
 - 4) 事前予約制の実施。
 - 5) 初診時の予診の実施。
 - 6) 検査手順の説明の実施。
 - 7) 院内保育所の継続。

福島県立医科大学附属病院長